

JJBRIGHTS レポート

Vol. **22**

弊社取扱い物件情報とマレーシアの最新ニュースを皆様にお届けします

物件情報：各物件の今月の工事状況です

● Tropez: 完成、内装工事中



● Astaka: 1階部分建築中



● SummerPlace: 23階部分建築中



● Teega: 左右タワー共に23階、中央タワー19階部分建築中



● Paragon: 外枠完成



● Suasana: 外組部分建設中



マレーシアニュース：経済 / 治安 / 物価 / 教育

● KL 星高速鉄道計画が遅延の公算

クアラルンプール(KL)とシンガポールを結ぶ高速鉄道(HSR)プロジェクトについて、2020年の開業目標に間に合わない公算が強いと報じられた。未解決の問題が山積している為、2年遅れの2022年開業が現実的な目標だとしている。同プロジェクトは2013年に両国間で合意、KLからジョホール州等を通してシンガポールを結ぶ。実現すれば、両国の首都の所要時間がこれまでの8時間から90分に短縮される。

● 住宅不動産取引、第一四半期は4.6%減少、前期比6.2%マイナス

マレーシア国家不動産情報センター(NAPIC)は4月14日、2014年度版不動産市場報告書を発表した。今年第1四半期の不動産取引は、前年同期比で4.6%減少した。2014年第4四半期比でも、6.2%減少した。2014年通年の住宅取引額は1,629億7,000万リンギ(約5兆2,500億円)となり、前年比で7%増加。取引件数は38万4,060件で0.8%増加。取引額では住宅不動産が50.4%、商業不動産が19.5%を占めた。取引件数のシェアが多かったのは住宅不動産で64.4%。

● マレーシア人の89%、日本が最も好き

日本のマーケティング・リサーチ企業であるクロス・マーケティングは東南アジアにおける日本ブランドアセスメント調査を発表。マレーシア人の89.0%が最も好きな国として日本と回答したことがわかった。2位は韓国、3位は米国だった。調査は6力国で実施された。マレーシア人の日本に対するイメージで最も強かったのは、「技術力がある」で回答率は75.0%に上った。それに「革新的」「高品質」「洗練」「信頼・安心感」が続いた。消費財に関しては、マレーシア人の46.3%が日本製の自動車を好むと回答した。また液晶テレビや洗濯機についても日本製の製品がトップ。一方でパソコンに関しては、トップが米国で日本が2位。その傾向はマレーシアを含む全ての東南アジア諸国において見られた。

ジョホールバルのことなら、JJ BRIGHTSにご相談下さい

問合せ先 電話: +60-17-714-5477 メール: info@jjbrights.com 担当: 飛田

ホームページ <http://jbfudosan.com/>